

スポーツウエルネス学学位プログラム博士前期課程

前期課程願書受付

推薦入試

令和8年6月9日(火)～

- 資格審査受付期間
2026年6月2日(火)～6月6日(土)
- 入学願書受付期間
2026年6月9日(火)～6月20日(土)
- 入学試験
2026年7月11日(土)
- 合格発表
2026年7月31日(金)
- 入学期
2027年4月

一般入試

令和8年6月30日(火)～

- 資格審査受付期間
2026年6月16日(火)～6月20日(土)
- 入学願書受付期間
2026年6月30日(火)～7月11日(土)
- 入学試験
2026年9月5日(土)
- 合格発表
2026年10月1日(木)
- 入学期
2027年4月

前期課程情報



東京キャンパスWebサイト
<https://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp/>



入試情報
<https://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp/examinee/>



スポーツウエルネス学
学位プログラム(博士前期課程)
https://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp/program/sport-wellness_master/



■アクセス
東京メトロ丸ノ内線
「茗荷谷駅」下車
①出口から徒歩3分

お問い合わせ先

筑波大学社会人大学院等支援室 TEL.03-3942-6918 mail:businessentrance@un.tsukuba.ac.jp

入試情報・募集要項などはこちらから <http://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp>



筑波大学
University of Tsukuba

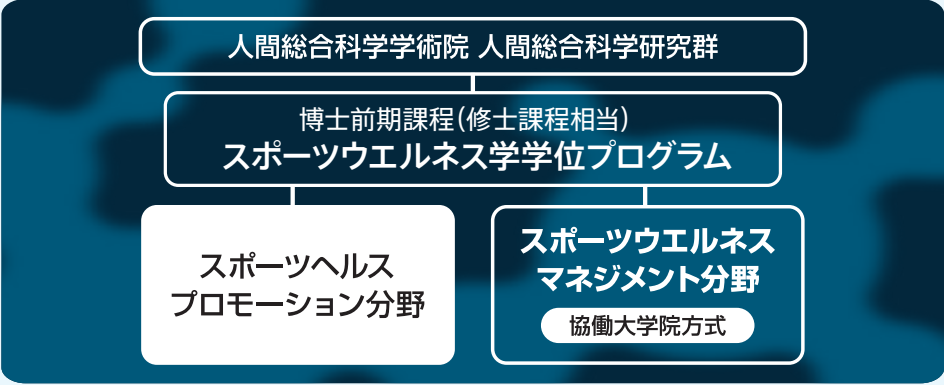
日本の未来を担う スポーツと健康のプロフェッショナルへ
人間総合科学学術院人間総合科学研究群

スポーツウエルネス学 学位プログラム

博士前期課程

スポーツヘルスプロモーション分野

スポーツウエルネス学学位プログラム博士前期課程
スポーツヘルスプロモーション分野



スポーツヘルスプロモーション分野は、スポーツおよび健康に関連する幅広い職種（アスリート、コーチ、競技審判、ジャーナリスト、保健体育教諭、競技団体職員、看護師、保健師、助産師、鍼灸師、理学療法士、管理栄養士、養護教諭、カウンセラーなど）および職域（教育組織、一般企業、自治体、フリーランス）を背景に持つ社会人のみならず、新たにスポーツや健康分野の専門性の獲得を求める他専門分野の社会人のリカレント教育の場です。それぞれが実社会で実感・直面している「社会課題」に対して、様々な研究的手法、専門知識を獲得し、それらの「知」を活用することによって、科学的、客観的かつ俯瞰的な課題解決法の構築力や開発力の向上を目指す高度職業人の育成を目的としています。年齢、キャリア、バックグラウンド、課題意識など多くの違いがある多様な学生が互いに学び、研究することで社会を変えるイノベーションの芽が生まれることを期待しています。

担当教員及び指導領域

スポーツプロモーション領域

スポーツシステムマネジメント論、トップスポーツ論、スポーツプロモーション論を中心に、スポーツ愛好者組織とクラブマネジメント、スポーツマネジメントについて検討するとともに、国際競技力開発や普及振興のためのシステム編成とマネジメント等について教育研究します。

教員名	研究内容
 山口 香 教授	①スポーツシステムマネジメント ②コーチング学 競技者育成、指導者育成、タレント発掘、一貫指導（セカンドキャリアを含む）、女性スポーツ、競技団体マネジメント 【担当講義】スポーツシステムマネジメント論特講
 笠野 英弘 准教授	①スポーツプロモーション ②スポーツ社会学 ③スポーツ組織論 スポーツ組織の自立、愛好者の組織化、スポーツの公共性、スポーツガバナンス、スポーツ制度、スポーツ行為者の社会的性格 【担当講義】スポーツプロモーション論特講
 安藤 梢 助教	①プロスポーツマネジメント ②トレーニング論 プロスポーツ、国際比較、データコーチング、競技力向上 【担当講義】トップスポーツ論特講

ヘルスプロモーション領域

健康とは、身体的にも、精神的にも、社会的にも、すべてが良好な状態です。健康開発プログラム論やコミュニティメンタルヘルス論をはじめとした開設科目から、多面的に健康についての学びを深め、個人、集団、組織(学校・職場等)、地域環境における重層的な支援の在り方を模索します。さらにその有効性を評価し、社会実装に向けたマネジメントサイクルの回し方について教育研究します。

教員名	研究内容
 柴田 愛 教授	①ヘルスプロモーション ②健康行動疫学 ③応用運動科学 中高年の身体活動・運動推進および座位行動改善に関する研究、介護予防プログラム(特に、運動器の機能向上、運動器疾患対策)の開発と評価、ソーシャルマーケティングに基づく効果的な健康行動普及手法の開発 【担当講義】健康開発プログラム論特講
 辻 大士 助教	①運動・スポーツ疫学 ②公衆衛生学 ③メンタルヘルス 地域・集団レベル要因と健康、健康格差、健康の社会的決定要因、地域づくり型介護予防の推進、被災地の健康支援、大学生のスポーツ活動とメンタルヘルス 【担当講義】コミュニティメンタルヘルス論特講

教員の連絡先は https://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp/program/sport-wellness_doctor/ をご確認ください。

年間スケジュール(2学期制)

月	学期区分	授業時間	
		火～金曜日	土曜日
4月～7月	春 学期	第2時限	10:20－11:35
		第3時限	11:45－13:00
8月～9月	休み(夏)	第4時限	13:45－15:00
		第5時限	15:10－16:25
10月～1月	秋 学期	第6時限	16:35－17:50
		第7時限	18:20－19:35
2月～3月	休み(春)	第8時限	19:45－21:00

※原則として週2コマ(=1コマ75分X2)の授業を10週で2単位

■課程修了の主なスケジュール

1 年 次	4月	入学式・オリエンテーション／春学期授業開始
	8月～9月	休み(夏)
	10月	秋学期授業開始／学位論文中間発表会(運営・参加)
	2月	学位論文発表会(運営・参加)
2 年 次	2月～3月	休み(春)
	4月	オリエンテーション／春学期授業開始
	5月	「研究テーマ届」の提出
	8月～9月	休み(夏)
	10月	秋学期授業開始／学位論文中間発表会(発表)
	12月	「正式題目届」の提出
	1月	学位論文提出／口述試験
	2月	学位論文発表会(発表)
	2月～3月	休み(春)
	3月末	学位記授与式・修了

前期課程 開設科目一覧

必須科目	
スポーツウエルネス学概論、スポーツウエルネス学方法論、 スポーツヘルスプロモーション研究方法論	
スポーツプロモーション領域	ヘルスプロモーション領域
スポーツシステムマネジメント論特講・演習・実習	健康開発プログラム論特講・演習・実習
トップスポーツ論特講・演習・実習	コミュニティメンタルヘルス論特講・演習・実習
スポーツプロモーション論特講・演習・実習	
関連科目	
スポーツ文化論、多様なスポーツとインクルージョン、スポーツの哲学と理論、 トップアスリートのコーチング・トレーニング、コミュニティスポーツプロモーション論、 健康スポーツ運動科学論、生活機能増進法論特講、健康支援の理論と実践、ストレスマネジメント論、 スポーツ健康統計学特講、質的研究基礎論、量的研究基礎論	

前期課程 修了生の活躍 多様な分野で専門性を発揮し、社会の第一線で活躍しています

スポーツプロモーション分野*

- 木野 彩子さん(12期生)
鳥取大学地域学部附属芸術文化センター 国際地域文化コース 准教授
- 若井 江利さん(14期生)
専修大学 准教授
- 小峯 秋二さん(15期生)
北翔大学 准教授
- 三宅 宏実さん(17期生)
オリンピックメダリスト ウェイトリフティングコーチ
- 石野 枝里子さん(18期生)
オリンピック 公益財団法人日本オリンピック委員会
- 高木 菜那さん(21期生)
オリンピックメダリスト フリーランス
- 山内 一樹さん(22期生)
SHIBUYA CITY 取締役会長

*:旧分野修了生

ヘルスプロモーション分野*

- 山本 哲子さん(12期生)
順天堂大学 保健看護学部 講師
- 長澤 康弘さん(12期生)
帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 理学療法コース助教
- 崔 元哲さん(15期生)
一般社団法人日本ホームヘルスコーチ協会 理事兼事務局長
- 大西 安季さん(17期生)
筑波大学発ベンチャー認定 株式会社moreover代表取締役
- 渡辺 猛史さん(18期生)
アストラゼネカ株式会社 ブランドマネージャー
- 北 さゆみさん(19期生)
厚生労働省 健康・生活衛生局健康課栄養指導室 栄養系技官
- 中嶋 圭一郎 さん(20期生)
埼玉県三郷市教育委員会 指導課指導主事

*:旧分野修了生